

一般社団法人 日本応用地質学会
令和7年度第1回 応用地質学教育普及委員会 議事録

◆ 開催状況

日 時：2025(令和7)年4月14日(月) 15:00～17:00
場 所：学会事務局 & オンライン(Z) ハイブリッド会議
出 席：太田岳洋委員長、大谷晃副委員長、金山健太郎・法橋亮幹事、大葉勝裕・小俣雅志・佐々木和彦・清水公二(Z)・諏訪喬祐(Z)・竹内真司(Z)・武田和久(Z)・戸邊勇人(Z)・原勝宏(Z)・東田優記(Z)・味野晴佳(Z) 各委員 15名
委任状：情野隆・西柳良平 各委員 2名
委員会の成立：出席者 15名 + 委任状 2名 = 17名 ⇒過半数(9名)を超えたため成立
議事録作成担当：金山幹事 (グループ3)

◆ 配布資料

- | | |
|---------------------------------|------|
| 1. 令和6年度第4回(2024.2.18)委員会議事録(案) | 資料-1 |
| 2. 入門講座—小山ダム—準備状況 | 資料-2 |
| 3. 入門講座—いすみ地点+合同資源工場見学—準備状況 | 資料-3 |
| 4. 2024年度建設系CPD協議会第2回議事資料 | 資料-5 |
| 5. GSネット協議会会議資料 | 資料-6 |

◆ 議事次第

- 前回議事録の確認(承認)
- 入門講座—小山ダム—今後の工程・分担について(協議)
- 入門講座—いすみ地点+合同資源工場見学—新規研修企画(報告・協議)
- 学会シンポジウム2026年度のテーマ設定(協議)
- 2024年度建設系CPD協議会(報告)
- GSネット協議会会議資料(報告)
- 報告事項、その他
- 次回委員会の予定

◆ 議事内容

1. 前回議事録の確認【承認事項】 資料-1

- 資料-1を基に、前回委員会の議事録案について説明がなされ、最終案とすることで承認された。

2. 入門講座—小山ダム—今後の工程・分担について【協議事項】 資料-2

- 資料-2を基に、佐々木委員より資料の説明が行われた。
- 参加申込状況は、委員会開催時点で21名(定員の3分の2)である。委員各位は声掛けの対応を行う。申込期限を4月21日(月)まで延長し、その旨をNLで周知することとなった。
- 現地下見は4月18日(金)に実施する。佐々木・武田・東田・味野委員にて対応する。
- WEB学習は4月25日(金)～5月9日(金)の間に、参加者が自主的に実施する。大葉委員が中心となって準備を進める。
- WEB学習教材作成・提供に対する謝礼について、山本先生・金丸先生に学会規定上限の3万円(お二人で計6万円)を謝金としてお渡しする。提案書の作成は小俣委員・佐々木委員にて対

応し、理事会にて承認をいただく。謝金は今年度のみお渡しすることを基本するが、今後、教材の大幅な改定を行う場合には再度検討する。

- ・オンライン学習は5月10日（土）～16日（金）の間の1日に実施する。平日の開催を基本とするが、具体的な日時は担当者打合せにて決定することとなった。
- ・現地研修は5月21日（水）～23日（金）、前乗り込み20日（火）とする。研修当日の担当委員は、金山幹事、佐々木・清水・武田・原・東田・味野委員とする。
- ・担当者打合せを4月21日（月）10:00-12:00に開催する。オンライン学習の開催日時、現地スケジュールの詳細、作業担当のうち未定となっているアンケート・開催報告担当を決定する。

3. 入門講座 一いすみ地点十合同資源工場見学—新規研修企画 【報告・協議事項】 資料-3

- ・**資料-3**を基に、法橋幹事より関係各所との調整および準備状況について報告された。

【合同資源工場及び鉱物資料館見学会】

- ・見学会の日程は8月29日（金）に確定した。会告は学会誌4月号に掲載された。今後、NLで周知を行う。
- ・研修当日の担当委員は、法橋幹事（窓口）、金山幹事、佐々木・竹内・武田委員とする。
- ・研修教材「ヨウ素・天然ガスの胚胎する地質環境について」の作成は、太田委員長より、徳永学会長へ依頼することとなった。
- ・費用については、合同資源の委託バス代（復路）が未確定である。

【いすみ地点】

- ・研修日程は、宿泊施設の状況を踏まえて、下記の候補日より決定することとなった。
(11月12～14日、11月19～21日、11月26～28日、12月3～5日)
- ・現地下見（道路管理者：いすみ市への確認を含む）は5月中に行う。法橋幹事が中心となって日程を調整する。
- ・募集案内、会告案は、学会誌8月号に掲載することとし、7月中に作成する。
- ・担当委員の人選は、研修日程が確定してから行うこととなった。

4. 学会シンポジウム 2026年度のテーマ設定【協議事項】

- ・太田委員長がテーマに関する資料を作成し、次回以降の委員会にて提案する。

5. 2024年度 建設系CPD協議会【報告事項】 資料-5

- ・**資料-5**を基に、小俣委員より資料の説明が行われた。
- ・2024年度に2回の運営委員会が開催されたことが報告された。
- ・協議会の分担金算出内訳が報告された。協議会運営費のうち、文唱堂印刷への業務委託費が多くを占める。
- ・土質・地質技術者生涯学習協議会としての、2024年度の費用負担額が報告された。
- ・建設系CPD協議会シンポジウムが2月17日（月）に開催された。当委員会からは、小俣・佐々木・武田委員が参加した。

- ・ 2025 年度も引き続き、土質・地質技術者生涯学習協議会から建設系 CPD 協議会副会長・運営委員会副会長（小俣委員）が選出される。

6. GS ネット協議会 会議資料【報告事項】 資料—6

- ・ **資料-6** を基に、小俣委員より資料の説明が行われた。
- ・ GS ネットの利用登録者数は増加傾向で推移していることが報告された。
- ・ CPD 重み係数が変更される予定である。新しい係数表の公表後に学会 NL・委員会 HP にて周知を行う。大葉委員・小俣委員にて対応する。
- ・ 令和 6 年度の収支報告と令和 7 年度会費について報告された。

6. 報告事項、その他

- ・ 当委員会の CPD 担当を、法橋幹事・情野委員とする。
- ・ 次回委員会では、技術者倫理講習会の協議と、学会 HP 更新の報告を行う。

7. 次回委員会の予定について

- ・ 次回委員会の日程は下記のとおりとする。なお、配布資料の収集や議事次第作成は幹事が担当し、議事録作成はグループ 1（大谷副委員長、情野・佐々木・味野委員のうちのいずれか）が担当する。

◆ 令和 7 年度 第 2 回委員会 2025(令和 7 年 6 月 24 日(火) 15:00～学会会議室& Web

以上 (作成:金山)

【参考】

議事録作成担当 () 内は担当した年度・回

- ・ グループ 1=情野(R5 第 5 回)・大谷・佐々木(R6 第 3 回)・味野 ← 次回(R7 第 2 回)担当
- ・ グループ 2=東田・大葉(R6 第 4 回)・諏訪(R6 第 1 回)・法橋
- ・ グループ 3=武田(R6 第 2 回)・金山(R7 第 1 回)・戸邊・西柳